

2023年4月20日

衣類乾燥除湿機事故防止のための「リコール社告」実施について

パナソニック株式会社は、2003年から販売したナショナルおよびパナソニックブランドの衣類乾燥除湿機(以下、除湿機)について、事故防止のためリコール社告を行います。

2007年からこれまでに、当該製品内部の除湿ローター付近から発煙・発火する事故が日本国内で11件、発煙事象が香港で1件発生しました。いずれも人的被害はありません。様々な条件下で強制的な再現実験を繰り返した結果、発火原因は、直近に発生した2件の事故を除き、設計上の配慮不足によるものと判明しましたので、過去にさかのぼって対象となる製品を再検証し、今回のリコール社告対象製品を特定しました。

製造打ち切り後8年以内の製品に関しては、無料で同等の代替品と交換、および製造打ち切り後8年を超え、補修用性能部品の保有期間が過ぎた製品に関しては、タイプに応じて10,000円から20,000円で製品を引き取らせていただきます。



対象製品をご使用中のお客様には、直ちにご使用を中止していただき、下記ホームページまたはフリーダイヤルからご連絡いただきますようお願い申し上げます。お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 対象品番および台数

【日本】

タイプ	品番	製造年	台数	対応方法
デシカント方式 100タイプ	F-Y100Z2	2003年～2004年	315,398台	10,000円で 引き取り
	F-Y100Z3	2004年～2005年		
	F-YZA100	2005年～2006年		
	F-YZB100	2006年～2007年		
	F-YZC100	2006年～2008年		
ハイブリッド方式 100タイプ	F-YHA100	2004年～2005年	297,371台	15,000円で 引き取り
	F-YHB100	2006年～2007年		
	F-YHC100	2006年～2008年		
	F-YHD100	2007年～2009年		
	F-YHE100	2008年～2010年		
	F-YHF100	2009年～2010年		
	F-YHG100	2011年		
	F-YHH100	2012年～2013年		

ハイブリッド方式 120タイプ	F-YHE120	2009年～2010年	391,994台	20,000円で 引き取り
	F-YHFX120	2009年～2010年		
	F-YHGX120	2010年～2011年		
	F-YHHX120	2012年～2013年		
	F-YHJX120	2013年～2014年		
	F-YC120HKX F-YHKX120	2013年～2015年		
ハイブリッド方式 120タイプ	F-YC120HLX F-YHLX120	2014年～2016年	566,404台	製品交換
	F-YC120HMX F-YHMX120	2015年～2020年		
	F-YC120HPX F-YHPX120	2017年～2018年		
	F-YC120HRX F-YHRX120	2018年		
	F-YC120HSX F-YHSX120	2019年～2021年		
	F-YC120HTX F-YHTX120	2019年～2021年		
	F-YC120HUX F-YHUX120	2021年		

【香港】

タイプ	品番	対象台数
デシカント方式	F-YZB10X GZB10X(※)	9,100台
ハイブリッド方式	F-YHC12X GHC12X(※)	58,965台
	F-YHE15X GHE15X(※)	

(※)KDKブランド製品

総対象台数:163万9,232台(日本157万1,167台、香港6万8,065台)

2. 事故の概要

【日本】 デシカント方式 100 タイプ

No	発生日	発生場所	品番	製造年月	被害状況	報告先
1	2007年 5月17日	東京都	F-YZB100	2006年12月	本体から発煙、 部屋に煤	経済産業省
2	2009年 11月20日	山形県	F-Y100Z2	2003年11月	本体が焼損	消費者庁 経済産業省
3	2014年 11月28日	静岡県	F-YZB100	2006年4月	本体および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省

【日本】 ハイブリッド方式 120 タイプ

No	発生日	発生場所	品番	製造年月	被害状況	報告先
4	2017年 9月20日	神奈川県	F-YHHX120	2012年3月	本体が焼損、 周辺を汚損	消費者庁 経済産業省
5	2020年 8月5日	三重県	F-YHHX120	2012年3月	本体および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省
6	2021年 5月30日	千葉県	F-YHGX120	2011年7月	本体内部が焼損	消費者庁 経済産業省
7	2021年 6月2日	石川県	F-YHMX120	2016年9月	本体および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省
8	2021年 11月10日	埼玉県	F-YC120HRX	2018年1月	本体および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省
9	2022年 1月19日	神奈川県	F-YC120HMX	2016年5月	本体から発煙	消費者庁 経済産業省
10	2023年 1月12日	埼玉県	F-YHFX120	2010年4月	本体からの発煙	消費者庁 経済産業省
11	2023年 3月20日	佐賀県	F-YC120HLX	2015年4月	本体内部が焼損	消費者庁

【香港】 ハイブリッド方式 120 タイプ

No	発生日	発生場所	品番	製造年月	被害状況
12	2020年 9月7日	香港	F-YHE15X	2011年5月	本体から発煙、 一部溶融

3. リコール社告に至る経緯

(1)2007年からこれまでに、当該製品内部の除湿ローター付近から発煙・発火する事故が日本国内で11件発生しました。そのうちの6件は、2021年5月から2023年3月にかけて連続して発生しました。直近に発生した2件の事故を除き、いずれの事故も発生時に消防および当社で原因究明に努めましたが、原因の特定には至りませんでした。

(2) 発煙・発火事故の原因の特定はできていない状況でしたが、連続で発生する事故を踏まえ、2022年4月に発売した製品から、温度ヒューズの追加や難燃材への変更など製品内部の部品の燃焼を防止する構造に変更しました。

(3) 原因を特定するため、様々な条件下で強制的な再現実験を繰り返した結果、製品内部の除湿ローターに吸着した空気中の有機物がヒーター熱で加熱され発火し、ファンの回転数が減少し風量が低下した状態が重なった場合に、製品の焼損や溶融が発生する可能性があることが判明しました。

(4) 2023年1月に発生した事故は、消防との合同調査の結果、長期使用による経年劣化が原因と判明しました。また、2023年3月に発生した事故の原因は引き続き調査中です。

(5) 発火原因のメカニズムから、過去にさかのぼって製品の構造を再検証した結果、同様の事故が発生する可能性がある対象製品が特定されましたので、リコール社告の実施を決定しました。また、2022年4月に発売した製品(F-YHVX120)は、燃焼防止の対策が講じられていることから、今回の製品交換の代替品として、用いることにしました。

4. 原因

設計上の配慮不足により、以下の条件が重なった場合において、発火する可能性があるかと判断しました。

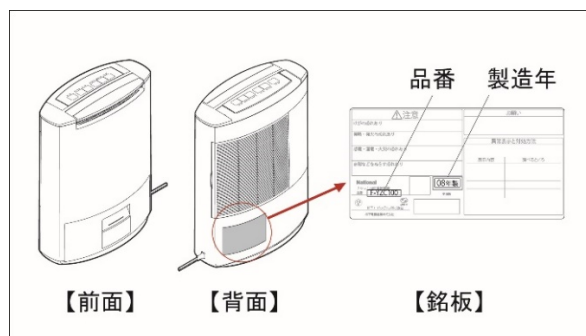
- ① 製品内部の除湿ローターに吸着した香料などに含まれる空気中の有機物がヒーター熱で加熱され、発火点に達し火種が形成。
- ② ファン回転数が減少し風量が一定程度低下、または除湿ローターの回転が低下。
- ③ これらの状態でその火種が同ローターの回転で移動し、風の影響で火種が内部部品に延焼し製品の焼損や溶融が発生。

5. 対象製品の確認方法

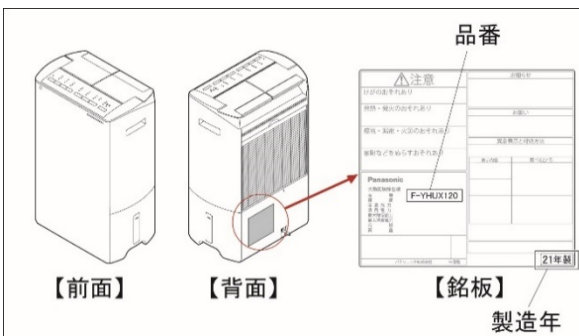
誠にお手数をおかけしますが、銘板に記載されている品番が対象製品に該当するかをご確認ください。

※機種により銘板の位置が異なるため、以下の図を参考にしてください。

○デシカント方式除湿機



○ハイブリッド方式除湿機



本体背面の銘板に品番・製造年を記載

6. お客様への対応

対象の除湿機をお持ちのお客様には、製造打ち切り後8年以内の製品に関しては、無料で同等の代替品と交換、製造打ち切り後8年を超え、補修用性能部品の保有期間が過ぎた製品に関しては、製品を引き取らせていただきます。

〈製品交換の場合〉

無料で代替品をお届けし、対象製品を回収させていただきます。

〈製品引き取りの場合〉

対象製品を引き取らせていただき、製品のタイプに応じて以下の金額をお支払いいたします。

デシカント方式 100 タイプ :10,000 円

ハイブリッド方式 100 タイプ:15,000 円

ハイブリッド方式 120 タイプ:20,000 円

① 明日4月21日、新聞紙上で、リコール社告を行います。

② 当社ホームページでもお知らせします。

<https://panasonic.co.jp/hvac/pes/def/>

③ 本日4月20日から、フリーダイヤルおよびLINEにてお問い合わせを受付いたします。

フリーダイヤル 0120-878-420

受付: 9時～18時 2023年5月21日まで毎日

9時～18時 2023年5月22日以降、土・日・祝日を除く

上記ホームページでも受付しております。



ホームページ

以上